

() 組 () 番 名前 ()

次の連立方程式を加減法で解きなさい。

$$(1) \begin{cases} 3x + 2y = 20 \\ x + 2y = 12 \end{cases}$$

$$(2) \begin{cases} 2x + 5y = 20 \\ 2x + 3y = 16 \end{cases}$$

$$(3) \begin{cases} x + y = -3 \\ x - y = 7 \end{cases}$$

$$(4) \begin{cases} -2x + 5y = 12 \\ -2x + 3y = 4 \end{cases}$$

() 組 () 番 名前 ()

次の連立方程式を加減法で解きなさい。

$$(1) \begin{cases} x + 2y = 4 \\ 4x + 3y = 1 \end{cases}$$

$$(2) \begin{cases} 2x + 3y = 8 \\ x + 2y = 5 \end{cases}$$

$$(3) \begin{cases} 2x - y = 4 \\ 5x + 3y = -1 \end{cases}$$

$$(4) \begin{cases} x + y = 10 \\ 2x + 3y = 24 \end{cases}$$

() 組 () 番 名前 ()

次の連立方程式を加減法で解きなさい。

$$(1) \begin{cases} 3x - 4y = -15 \\ 2x + 3y = 7 \end{cases}$$

$$(2) \begin{cases} 5x + 3y = 2 \\ 9x - 2y = 11 \end{cases}$$

() 組 () 番 名前 ()

次の連立方程式を代入法で解きなさい。

$$(1) \begin{cases} 4x + y = -5 \\ y = -2x + 1 \end{cases}$$

$$(2) \begin{cases} x = 2y + 4 \\ 7x + 4y = -8 \end{cases}$$

$$(3) \begin{cases} 2x + 7y = 2 \\ 2x = 3y + 22 \end{cases}$$

$$(4) \begin{cases} y = 2x - 9 \\ y = -2x + 7 \end{cases}$$

() 組 () 番 名前 ()

次の連立方程式を解きなさい。

$$(1) \begin{cases} 4x + y = 10 \\ 5x - 2(3x - y) = -7 \end{cases}$$

$$(2) \begin{cases} 4x + 3y = -1 \\ \frac{1}{2}x - \frac{1}{3}y = 2 \end{cases}$$

$$(3) \begin{cases} 0.2x + 0.3y = -0.2 \\ 5x + 2y = 17 \end{cases}$$

$$(4) \begin{cases} 2x + y = x + 3y = 5 \end{cases}$$

() 組 () 番 名前 ()

ある果物店で、みかんとりんごの詰め合わせを作ってもらいました。
みかん 10 個とりんご 7 個では 1500 円、みかん 5 個とりんご 6 個では 1000 円
になります。みかん 1 個の値段とりんご 1 個の代金を求めなさい。

$$\text{みかん} \times 10 \text{ 個} + \text{りんご} \times 7 \text{ 個} = 1500 \text{ 円}$$

$$\text{みかん} \times 5 \text{ 個} + \text{りんご} \times 6 \text{ 個} = 1000 \text{ 円}$$

(式)

(答え)

() 組 () 番 名前 ()

1個 200 円のケーキと 1個 120 円のプリンを合わせて 12 個買い、代金の合計を 2000 円にしたいと思います。ケーキとプリンをそれぞれ何個買えばよいか、連立方程式を使って考えます。下の空らんにあてはまる式や数を書き入れなさい。

ケーキを x 個，プリンを y 個買うとします。

買う個数について方程式を立てると，

となります。また，

代金の合計について方程式を立てると，

となります。

この連立方程式を解くと，

$$x = \square, \quad y = \square$$

となります。

答え ケーキ 個，プリン 個

() 組 () 番 名前 ()

ある店で、カレーとジュースを1つずつ注文しました。これらの定価の合計は 850 円ですが、カレーとジュースのセットにすると、カレーは1割引、ジュースは2割引になるため、セットの代金は 740 円になります。このとき、カレーとジュースの定価を求めなさい。



この問題を下の手順にしたがって考えます。空らんをうめなさい。

カレーの定価を x 円、ジュースの定価を y 円とします。定価の合計に着目して方程式を立てると、

.....①

となります。次に、割引された値段について考えます。

1 割引されたカレーの値段は 円、

2 割引されたジュースの値段は 円と表せます。したがって、セットの代金に着目して方程式を立てると、

.....②

となります。①・②の連立方程式を解いて、

$x =$, $y =$

(答え) カレー 円、ジュース 円